

令和7年度第5回沼田市教育委員会会議録

- 1 期日 令和7年7月24日（木）
- 2 場所 テラス沼田庁議室
- 3 出席者 竹之内篤教育長、永井和恵委員、武藤英子委員、長谷川清委員、小黒陽子委員
- 4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

星野盾教育部長、栗原満博教育総務課長、林武史学校教育課長、星野朋子市民文化推進係長（生涯学習課長代理）、原澤秀樹文化財保護課長、阿部勝良スポーツ振興課長、真船啓子教育総務課長補佐

- 5 開会宣言（午前9時29分）
- 6 会議録の承認

- 7 日程第1 会期の決定

会期は、7月24日の一日と決定

- 8 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が永井和恵委員を指名

- 9 日程第3 教育長報告

（教育長）

学校においては、先週の金曜日に終業式を迎え夏休みに入っている。昨年度から8月26日までの全38日の夏休みとなっているが、子供たちにとって安全で有意義な夏休みになることを願っている。

7月の定例校長会での指示伝達を報告させていただく。

○夏休みを迎えるに当たっての配慮事項

- ・地域等の行事への積極的な参加を奨励すること
- ・SNS等を活用した非行・事件・事故の防止の指導を徹底すること

○6月議会的一般質問に関連した事項

- ・不登校の子供たちの居場所づくりと基礎学力の保障、社会性の育成の観点からの支援の充実

○服務規律の確保に関連した事項

- ・児童・生徒への性暴力等の根絶と服務規律の確保の意味について、教職員で共通理解を図ること
- ・情報管理の徹底、成績処理のミス、飲酒・酒気帯び運転等の信用失墜行為に気をつけること

○授業改善に関連した事項

- ・学力向上対策2025などをもとにして、今後の授業改善について、全教職員で共通のイメージを共有すること

(永井委員)

防災教育を中心とした実践的安定教育総合支援事業に出席してきた。群馬県は災害が少なく危機感が足りないと言われているが、群馬県の防災教育に携わっている群馬大学の金井先生の話聞いてきた。今年は藤岡市が重点的に防災教育を進めるということで指定されているが、2年ぐらいたつとまた元に戻ってしまうという指摘をされていた。災害が少なく防災についての危機感が少ないのかもしれないが、修学旅行に行ったときに災害に遭ったらどうしたらいいか、登下校の際にゲリラ雷雨やひょうなどがあるかもしれないので、事前学習を教育現場できちんと取り組むべきだという話をされていた。金井先生は藤岡市の学校を全部回って、防災教育を重点的に進めると言っていた。

(武藤委員)

夏休みが始まって、近所の子供たちがほっとしているような感じが見受けられる。今年は早くから暑く、近所の子供を見ていると真っ赤な顔をして汗をたくさんかいているので、よく頑張っていると思う。子供にとって安全で安心できる場所は必要なのだと思うが、それは学校だろうと思っている。今の防災の話ではないが、ひょうが降ったらどうやって帰ってきたらいいか、ゲリラ豪雨になったらどうするのかということも教えなくてはならないのだと今の話を聞いて思った。

(長谷川委員)

各地で熊の被害が出ている。夏休み中で登下校もないが、熊が出たときの対策をしっかりとしていかなければならないと思った。先月、6月29日に沼田かるた大会が行われたが、去年と比べても人数が少し減って、このままだと沼田かるたもなくなってしまうのではないかという感じで、何か対策をしていかなければと思った。沼田南中学校の運動会が、平日から土曜日になったと報告を受けた。やはり地域の人は土日を望んでいたのでは、よかったと思う。

(生涯学習課市民文化推進係長)

沼田かるた大会の出場者が減少している原因として考えられることは、コロナ感染症により市の大会を3年間中止したことで、地域役員のノウハウが失われていること、青少年人口の減少、大人も子供も価値観や生活環境が大きく変化したことにより、選手・役員の確保が困難になっていることなどが考えられる。引き続き、育成会役員への協力要請を行いつつ、親子体験会など新たな取り組みについても研究して参りたい。

(小黒委員)

6月25日に利根小学校の子供たちと一緒にたんばら・森林の学校に参加した。

利根沼田自然を愛する会のガイドがとても楽しくて感激した。たんばら・森林の学校は、自然の美しさやすばらしさを子供たちに気づいてもらうきっかけを生み出す大変有意義な試みだと思った。今後も機会があれば参加させていただきたい。

6月27日に沼田小学校の学校訪問をさせていただいた。自閉症・情緒障害学級を見させていただいたが、先生がかなり苦勞されている感じがした。子供に対する補助の人数を増やせたらいいと感じた。

(学校教育課長)

たんばら・森林の学校は全般を通して子供たちには好評で、特に利根小学校は事後の学習もしっかりしているので、ガイドさんたちも楽しみに発表会も聞いてくれて良い取組ができている。引き続きこの取組を充実するように努力していきたい。

沼田小学校には時々私たちも行っている。その中で、環境を整えるところが大きな課題だと思っているので、夏休み中に支援の仕方や環境の整備というところも学校と連携して考えていきたい。職員を増やせたらというところも、数だけではない問題もあるので、支援の仕方や考え方も改めなくてはならないところもある。学校と連携して考えていきたい。

(教育部長)

図書館は本を貸すのが目的の施設ではなく、あらゆる形態の情報記録媒体を利用して、人が生きるための情報提供、情報の使い方の教育、地域の歴史と文化の継承を行う。本の整理は情報検索と表裏一体のもので、図書館において最も基本的な仕事であり、それぞれの館ですべき内容である。このような研修を、県外講師を頼んで研修をせざるを得ないほど図書館は危機的な状況であることをご承知おきいただきたい。

(教育総務課長)

- ・ 次回開催日
次回開催を、令和7年8月26日(火)午後3時から予定

(教育総務課長)

- ・ 8月の主な行事予定について
- ・ 「沼田市新たな学校づくり実施計画」の推進状況等について

(学校教育課長)

- ・ 令和7年度沼田市中学校国際交流事業オンライン・プログラムについて
- ・ 令和7年度沼田市平和推進事業「戦後80年特別学習会」について

(生涯学習課市民文化推進係長)

- ・ 沼田かるた大会の結果について
- ・ 沼田まつり特別街頭補導について
- ・ 市民ハイキングの結果について

(文化財保護課長)

- ・歴史資料館第26回企画展「ふるさとの記憶 利南」の結果について
- ・歴史資料館夏休み子ども体験教室「和柄のうちわを作ろう！」について

(スポーツ振興課)

- ・第54回沼田市民バレーボール大会の結果について
- ・第45回沼田市民ソフトボール大会の結果について
- ・第55回沼田市民スポーツ大会について
- ・第75回群馬県都市対抗水泳競技大会について
- ・国民スポーツ大会PRについて

10 閉会宣言 (午前10時17分)

記録者 真船 啓子